

あったかっ子通信

東京都江戸川区中央2-4-18 ほっと館 生活クラブ運動グループ江戸川地域協議会
電話:03-3652-7212 FAX:03-3652-7215
ブログ <http://edogawa-attaka.jimdo.com/>
メール edogawaattaka@gmail.com



「えどがわあつたか子ども食堂」は、地域の子どもたちを、地域で見守り・育てることをめざしています。食べ物の安全性や、環境福祉の問題にそれぞれ取り組んでいる団体が中心になって、たくさんのボランティアの人たちが運営しています。



★2016年4月にスタートして1年がたちました。

みなさんに「えどがわあつたか子ども食堂」の様子をお知らせします。

Q: どんな人たちがやっているの？

栄養士、調理師、保育士、助産師、保健師など子どもに関わるお仕事をしている人、そして子どもたちに元気に育ってほしいと願う人たちが、みんなボランティアで参加しています。



Q: 食堂のなまえはどうやって決めたの？

子ども食堂を運営している人みんなで考えました。食堂の場所はお年寄りが暮らす「ほっと館」のレストラン「ほっとマンマ」。「ほっと」は「あつたか」ということ。「あつたかい食事を！」そして「ここにあつたか！」・・・こうして決めました。

Q: メニューはどうやって決めているの？

「えどがわあつたか子ども食堂」では、アンケートを行っています。そこで、食べたいメニューを聞いたり、終わった後の反省会で話し合い、次のメニューをみんなで決めています。ごはん、おみそ汁、おかず、デザート、安心の食材と栄養のバランスを考えて出しています。子どもにもおみそ汁が大人気。産地直送のフルーツや地元の小松菜などを送っていただいています。いつも、60人分を準備しています。

Q: 1年間にどれだけのひとが食べに来たの？

初めての日は、雨と風のとても強い日で、みんな心配しました。そんな日も含め1年間で208人の子ども、256人の大人、合計で464人が来てくれました。江戸川区役所の人をはじめ、運営の様子を見たいとおおぜいの人を訪れました。

Q: どうして子どもはただで食べられるの？

あるひとが「せめて子どもは^{むりよう}無料にしてあげて」と、たくさんのお金^{かね}を寄付^{きふ}してくださいました。その思いやり^{おもひやり}を受け止め、無料でスタートすることにしました。ほかにも、お米^{こめ}、野菜^{やさい}、くだもの、お菓子^{かし}など、たくさん^{たくさん}のものをいただいています。



● 1年間のメニュー

- 4月／五目ちらし・かぼちゃサラダ・小松菜炒めもの・けんちん汁
5月／3色そぼろ丼・マカロニサラダ・ナスの揚げびたし・みそ汁・メロン
6月／鶏のから揚げ・コールスローサラダ・ひじきの煮物・プラム
7月／肉団子野菜あんかけ・くるまぶの煮物・そうめんサラダ・みそ汁・すいか
8月／ドライカレーゆで卵のせ・トマトきゅうりマヨソース・フライドポテト・ぶどう
9月／チキンピカタ・ポテトサラダ・ゆでとうもろこし・コーンごはん・みそ汁・いちじく
10月／いもごはん・あんかけ豆腐ハンバーグ・かぼちゃサラダ・煮たまご・みそ汁・柿
11月／ひと口かつとちくわのフライ・はんぺんとコーンサラダ・さつまいも甘煮・みそ汁・みかん
12月／てりやきチキン・フライドポテト・だいこんのカレー味きんぴら・小松菜おひたし・
コーンスープ・白いイチゴ
1月／チキン南蛮・切り干しだいこん・小松菜のりあえ・みそ汁・バナナパフェ
2月／肉だんごホワイトシチュー・根菜のあまから和え・小松菜にんじんのサラダ・みそ汁・みかん
3月／たらこのベーコン巻あげ・小松菜のごまあえ・カレー味煮たまご・とん汁・安政柑



● みなさんからいただいた^{いけん かんそう}ご意見や感想

- ・料理の味付け、バランスがとても良い。子どもが好ききらいを言わず食べてくれてうれしい。
- ・子どもだけでなく、シニアにもいいメニューになっている。
- ・店内が楽しく真心を感じる。もっと回数を増やしてほしい。
- ・ボランティアさん、あまりがんばり過ぎず、これからも続けてください。

※毎回、ご意見やご感想をいただいております、その中の一部を紹介しました。今後は、食事だけでなく子どもたちにとって有意義な場となるよう考えていきます。



「あったか子ども食堂」は、地域の子どもたちを地域で見守り・育てることをめざし、運営しています。寄付、物品の提供、ボランティアでの参加などみなさんのご協力をお願いします。

あったか子ども食堂
毎月 第3日曜日 開店!
12時~こご2時
おとな/300円 こども/タダ!(中学生まで)